3F complex665 6-5-24
Roppongi Minato-ku
Tokyo Japan 106-0032
t +81 3 6434 7010
f +81 3 6434 7011
tig@takaishiigallery.com
www.takaishiigallery.com

Taka Ishii

Gallery

野口里佳

1971　埼玉県さいたま市生まれ
1994　日本大学芸術学部写真学科卒業
1996　東京都西多摩郡日の出町の第４回日の出町アーティスト・イン・レジデンスに参加
1998　アジアン・カルチュラル・カウンシルの個人フェローシップによりニューヨークに滞在
1999　ライクスアカデミー（アムステルダム）にゲストアーティストとして招聘される（1999/2000）
2005　ポーラ美術振興財団のフェローシップによりドイツ及び東アフリカに滞在
　　東京を拠点に活動

主な個展

2024　「Life on Planet Earth」大和日英基金ジャパンハウス、ロンドン（-2025）
2023　「虹」タカ・イシイギャラリー、東京
2022　「不思議な力」東京都写真美術館、東京（-2023）
2017　「海底」タカ・イシイギャラリー、東京
2016　「To the Night Planet」ロックギャラリー、ベルリン、ドイツ
2015　「夜の星へ」キヤノンギャラリー S、東京
　　「鳥の町」ギャラリー小柳、東京
2014　「父のアルバム／不思議な力」Gallery 916、東京
2013　「A Man and Some Birds」ロックギャラリー、ベルリン、ドイツ（-2014）
2011　「光は未来に届く」IZU PHOTO MUSEUM、静岡（-2012）
2009　「The Sun」ダメリオテラス、ニューヨーク、アメリカ合衆国
2007　「マラブ・太陽」ギャラリー小柳、東京
　　「The Sun」モンギン・アートセンター、ソウル、韓国
2006　「Color of the Planet」DAAD ギャラリー、ベルリン、ドイツ
2005　「I Dreamt of Flying」ダメリオテラス、ニューヨーク、アメリカ合衆国
2004　「Somebodies」アイコンギャラリー、バーミンガム、イギリス
　　「飛ぶ夢を見た 野口里佳」原美術館、東京
2003　「Noguchi Rika」シュワッツ市ギャラリー、オーストリア（-2004）
　　「Rocket Hill」ダメリオテラス、ニューヨーク、アメリカ合衆国
2002　「水をつかむ」ギャラリー小柳、東京
2001　「MIMOCA’S EYE VOL.1: 野口里佳展［予感］」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川

「Did He Reach the Moon?」ダメリオテラス、ニューヨーク、アメリカ合衆国
「野口里佳写真展―果たして月に行けたか？」パルコギャラリー、東京

1999　「野口里佳」ギャラリー小柳、東京

1998　「Seeing Birds」ギャラリーヴォンマシーネ、ベルリン、ドイツ

1997　「フジヤマ」P3 art and environment、東京
「鳥を見る」ひがしかわアートギャラリー、北海道

1996　「創造の記録」ガーディアン・ガーデン、東京

1995　「潜ル人」ギャラリー楽風、埼玉

主なグループ展

2026　「Fly to the Moon: 月をめぐる 5 つの物語」原美術館 ARC、群馬
「まなざしの奇跡 日本女性写真作家の冒険」渋谷ヒカリエホール、東京
「TOP コレクション 明日の食卓」東京都写真美術館、東京
「所蔵作品展 MOMAT コレクション」東京国立近代美術館、東京
「コレクション展 歩く、とどまる」金沢 21 世紀美術館、石川

2025　「リフレクションズ―いつかの光」札幌芸術の森美術館、北海道
「Image Keepers」シャルジャ・アート・ファンデーション、シャルジャ、アラブ首長国連邦
「総合開館 30 周年記念 TOP コレクション 不易流行」東京都写真美術館、東京
「DIC 川村記念美術館 1990-2025　作品、建築、自然」DIC 川村記念美術館、千葉
「HIKARU UTADA SCIENCE FICTION TOUR 2024 NINE STORIES」New Gallery、東京

2024　「あしたの畑 2024 秋期公開」間人スタジオ、SEI TAIZA、間人レジデンス、宮のあしたの畑、京都
「紙の光　光のしるし」竹尾 見本帖本店／DNP プラザ、東京
「I’m So Happy You Are Here: Japanese Women Photographers from the 1950s to Now」アルル国際写真フェスティバル、アルル、フランス、巡回展: フォトグラフィ・フォーラム・フランクフルト、フランクフルト、ドイツ(2025); ザ・フォトグラファーズ・ギャラリー、ロンドン(2026)、イギリス; インターナショナル・フォトグラフィー・センター、ニューヨーク、アメリカ合衆国(2026-2027)
「パーフェクト・カモフラージュ展 私はアートになりたい」ワタリウム美術館、東京

2023　「風景への新たな回帰 アマナコレクション展 vol.03」御代田写真美術館、長野 (-2024)

2022　「わたしたちの東海道 富士山のある風景の魅力」ベルナール・ビュッフェ美術館、静岡
「開館 20 周年記念展 Flower of Life 生命の花」ヴァンジ彫刻庭園美術館、静岡

2021　「RESISTRE/RINASCRE」ナポリ国立考古学博物館、ナポリ、イタリア
「How to Disappear」ランベール・コレクション、アヴィニョン、フランス

「大林コレクション展 都市と私のあいだ」WHAT MUSEUM、東京

「森と水と生きる」長野県立美術館、長野

「船場アートサイトプロジェクト Vol.01」船場エクセルビル、大阪

「オンライン展覧会『距離をめぐる 11 の物語：日本の現代美術』」国際交流基金

「My Flower」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルム、東京

2020 「瞬く皮膚、死から発光する生」足利市美術館、栃木

「ふたつのまどか」DIC 川村記念美術館、千葉

「ビルダーズ 工事記録にみる都市再考」アートエリア B1、大阪

2019 「リボーンアート・フェスティバル 2019」石巻市、牡鹿半島など、宮城

「タカ・イシイギャラリー開廊 25 周年記念グループ展：Survived!」タカ・イシイギャラリー／タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー / フィルム、東京

「コレクション 3 見えないもののイメージ」国立国際美術館、大阪

「Manif d’art 9 - La biennale de Québec」ケベック、カナダ

2018 「第 21 回シドニービエンナーレ SUPERPOSITION: Art of Equilibrium and Engagement」ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館など、シドニー、オーストラリア

「Floating World」リューヤショップ、バグダッド、イラク

「永遠に、そしてふたたび」IZU PHOTO MUSEUM、静岡

「コレクション展 アジアの風景／栗津潔、マクリヒロゲル 5」金沢 21 世紀美術館、石川

2017 「TOP コレクション『シンクロニシティ：平成をスクロールする 秋期』」東京都写真美術館、東京

「開館 25 周年記念 MIMOCA コレクション じつはいろいろあるんです！」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川

2016 「さいたまトリエンナーレ 2016」武蔵浦和駅周辺など、埼玉

2014 「開館 35 周年記念 原美術館コレクション展」原美術館、東京

「コレクション展Ⅱ」金沢 21 世紀美術館、石川

「Non-Profit & Profit」スパツィオ A／ウシータ・ピストイア、ピストイア、イタリア

「第 30 回写真の町東川賞受賞作家展」東川町文化ギャラリー、北海道

「MOMAT コレクション」東京国立近代美術館、東京

2013 「Selection of the Works from SAF Art Spaces」シャルジャ・アート・ファンデーション、シャルジャ、アラブ首長国連邦

「ふたたびの出会い」IZU PHOTO MUSEUM、静岡

「この星の上で」ヴァンジ彫刻庭園美術館、静岡

「Re: Quest-1970 年以降の日本現代美術」ソウル大学美術館、ソウル、韓国

「小さな世界へようこそ」高松市美術館、香川

2012 「ゼラチン シルバー セッション 2012－ベストプリント」, AXIS ギャラリー、東京

「The Living Years」ウォーカー・アート・センター、ミネアポリス、アメリカ合衆国 (-2015)

2011　「Drift - an exploration of urban & suburban landscapes」シャルジャ・アート・ファンデーション、シャルジャ、アラブ首長国連邦
「ヨコハマトリエンナーレ 2011: OUR MAGIC HOUR ―世界はどこまで知ることができるか？―」横浜美術館／日本郵船海岸通倉庫、神奈川
「真實, 試煉, 與魔幻 台日當代撮影聯展」易雅居進口傢俱當代空間、台北、台湾
「富士幻影 富士にみる日本人の肖像」IZU PHOTO MUSEUM、静岡
「Still and Sparkling」ガゼリ・アート・ハウス、ロンドン、イギリス

2010　「Negotiation―Today’s Documents 2010」今日美術館、北京、中国

2009　「Young Ladies, Old Chaps, and Some Thai Friends」ガレリア・スパツィオA、ピストイア、イタリア
「光 松本陽子／野口里佳」国立新美術館、東京
「The Camera Show」フォトガレリエ、オスロ、ノルウェー

2008　「Asian Dub Photography」フォンダツィオーネ、モデナ、イタリア（-2009）
「第55回カーネギー・インターナショナル：Life on Mars」カーネギー美術館、ピッツバーグ、アメリカ合衆国（-2009）

2007　「Brave New Worlds」ウォーカー・アート・センター、ミネアポリス、アメリカ合衆国（-2008）、巡回展：ユメックス・コレクション、メキシコシティ、メキシコ（2008）
「Rising Sun」 サン・ベニート市民展示室、バリャドリッド、スペイン／カハ・サン・フェルナンド、セビーリャ、スペイン
「第8回シャルジャ・ビエンナーレ：Still Life, Art Ecology & The Politics of Change」シャルジャ美術館／シャルジャ・エキスポセンター、シャルジャ、アラブ首長国連邦
「夏への扉―マイクロポップの時代」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城

2006　「Les Peintres de la vie moderne」ポンピドゥー・センター、パリ、フランス（-2007）
「DIC Special Exhibition 2006―COLOR OF 10」DIC COLOR SQUARE、東京
「PHOTOESPAÑA 2006―Naturaleza: Experiencia」ミュゼオ・サン・ローマン、トレド、スペイン

2005　「TAKEO PAPER SHOW 2005 [COLOR+S]」スパイラルガーデン／ホール、東京
「風景遊歩 sight-cruising」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川

2004　「コモン・スケープ 今日の写真における日常へのまなざし」宮城県美術館、宮城

2003　「Spread in Prato 2003」ドライフォト・アルテ・コンテンポラネア、プラート、イタリア
「Time After Time: Asia and Our Moment」イエルバブエナ芸術センター、サンフランシスコ、アメリカ合衆国
「GOING 1992→2002 Guardian Garden『ひとつぼ展』20回記念 10年の軌跡」ガーディアン・ガーデン、東京

2002　「Moving Pictures: Contemporary Photography and Video from the Guggenheim Museum Collections」ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク、アメリカ合衆国（-2003）、

巡回展: グッゲンハイム美術館ビルバオ館、スペイン (2003-2004)

「アンダー・コンストラクション：アジア美術の新世代」東京オペラシティアートギャラリー、

巡回展: 国際交流基金フォーラム、東京 (-2003)

「エモーショナル・サイト」佐賀町食糧ビルディング、東京

「写真新世紀 10 周年記念展 Futuring Power」東京都写真美術館

「写真の現在 2：サイト―場所と光景」東京国立近代美術館

「アンダー・コンストラクション／ファンタジア」遠洋芸術センター、北京、中国

2001 「Facts of Life: Contemporary Japanese Art」 ヘイワードギャラリー、ロンドン、イギリス

「スタンダード」直島コンテンポラリーアートミュージアム (現ベネッセアートサイト直島)、香川

「ficçào/fotografias e vídeos na coleçào da caisse des dépôts」ブラジル銀行文化センター、リオデジャネイロ、ブラジル

2000 「Japan Medium Light」モンテヴィデオ／タイム・ベイスド・アーツ、アムステルダム、オランダ

「Sensitive: Printemps de Cahors」カオール市内、フランス

1999 「Neuland」ナサウィッシャー・クンストフェライン、ヴィスバーデン、ドイツ

「水戸アニュアル’99 プライベートルームⅡ―新世代の写真表現」水戸芸術館現代美術センター、茨城

1998 「GEL」ダメリオテラス、ニューヨーク、アメリカ合衆国

「カレイドスコープ：90 年代の女性写真家たち」新宿パークタワー、東京

「Tokyo Fashion Story」パルコギャラリー、東京

「スーパー3.3m²展」ガーディアン・ガーデン、東京

1997 「写真タワー展」東川町文化ギャラリー、北海道

「第 5 回 写真新世紀京都展」Gallery Raku、京都

1996 「第 5 回 写真新世紀展」P3 art and environment、東京

「For Your Vision」モリスギャラリー、東京

1995 「第 1 回ヤング・ポートフォリオ展」清里フォトアートミュージアム、山梨 (-1996)

「第 5 回 写真『3.3m² (ひとつぼ) 展』」ガーディアン・ガーデン、東京 (-1996)

受賞

2014 第 30 回東川賞国内作家賞

2002 第 52 回芸術選奨文部科学大臣新人賞 (美術部門)

2001 第 13 回写真の会賞

1996 1996 年度「写真新世紀」年間グランプリ

1995　第5回写真「3.3㎡（ひとつぼ）展」グランプリ

パブリックプロジェクト

2021　「中之島ポスタープロジェクト」京阪本線および中之島の駅など、アートエリアB1、大阪
2020　「西 2 丁目地下歩道映像制作プロジェクト」西 2 丁目地下歩道、札幌文化芸術交流センターSCARTS、札幌
2018　「駅前通魅力発信プロジェクト」札幌駅前通地下歩行空間仮設壁、札幌駅前通まちづくり株式会社、札幌（-2019）

パブリックコレクション

IZU PHOTO MUSEUM、静岡
DIC川村記念美術館、千葉
うらわ美術館、埼玉
ウォーカー・アート・センター、ミネアポリス、アメリカ合衆国
金沢21世紀美術館、石川
清里フォトアートミュージアム、山梨
国立国際美術館、大阪
ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク、アメリカ合衆国
シャルジャ美術館、シャルジャ、アラブ首長国連邦
高松市美術館、香川
ドイツ銀行東京支店、東京
東京国立近代美術館、東京
東京都写真美術館、東京
原美術館、東京（現: 原美術館ARC、群馬）
フッド美術館、ハノーバー、アメリカ合衆国
フランス国立造形芸術センター、パリ、フランス
ベネッセアートサイト直島、香川
ポンピドゥー・センター、パリ、フランス
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川
モデナ貯蓄銀行財団、モデナ、イタリア
モンギン・アートセンター、ソウル、韓国
ロサンゼルス現代美術館、ロサンゼルス、アメリカ合衆国